

## 世界に羽ばたくグローバルリーダーを知ろう

主催：野村総合研究所 開催日：2014年7月2日（大阪・ABCホール）、  
7月4日（名古屋・ミッドランドホール）、7月7日（東京・丸ビルホール）

「NRI未来創発キャンパス」は、野村総合研究所（NRI）が掲げる企業理念「未来創発」に基づき、未来を切り拓くためには、次世代を担う若者たちが、未来や働くことについて真剣に議論することが大切だとの考えのもと、「未来」についてNRI社員と共に考える場として、大学生・大学院生向けに行っているフォーラムである。2012年から毎年開催しており、3回目となった2014年は、「世界に羽ばたくグローバルリーダーを知ろう」をテーマに、グローバルに活動するNRI社員による講演や、社員と学生との双方向のトークセッションを、大阪、名古屋、東京の3会場で行い、「グローバルで働くこと」について、参加者が一体となって考えた。

### ■講演【大阪、東京】

「グローバル時代の働き方」（NRIインド社長 中島久雄）

海外で働くことで得る喜びや苦勞を、自らの経験や体験を例に語った。グローバルで活躍する機会は突然やってくる。そのために学生時代に身につけておくこととして、①人間力（激しい議論・交渉を重ねても、なお良好な関係を続けられる力）、②鈍感力（苦勞を苦勞と思わない、周囲の空気を無理に読まない力）、③英語力（たかが英語、されど英語、ならば英語）——の3つを挙げた。「グローバル化」については、「グローバル＝ボーダーレス＝無国籍」と考え、海外で働くことだけをグローバルと捉えるのではなく、日本であれ、海外であれ、ネット上であれ、いろいろな国の人が自然と周りにいる環境であるとまとめた。最後に、「個人の『絶対的』価値観」を大事にすべきと学生に訴えた。

### ■講演【名古屋】

「グローバル時代の働き方」（NRI FTインディア社長 渡邊徹）

入社時から、海外拠点長としてインドで働く現在に至るまでのチャレンジや挫折の体験と、そこから学んだことについて述べた。次に、グローバルで働くうえで心がけていることや大事な視点、チャンスを得たきっかけなどにも言及し、まとめでは、学生時代にはまず、将来語れる「何か」に打ち込むことが大切であると説いた。

### ■トークセッション【大阪、名古屋、東京】

このセッションは双方向型で、コンサルティング事業本部事業企画室の若友千穂がファシリテータを務め、NRI社員が多くの学生からの質問に答える形で進められた。「グローバルで働くこと」に関する学生からのさまざまな質問に対し、コンサルティングやITソリューションの現場でグローバルな働き方を実践しているNRIの若手社員たちが、自らの経験から感じ、学んだ「グローバル」を語った。

学生からは、「今後のキャリアを考えるためのよいヒントになった」「グローバルに対する考え方が変わった。今日から何かを変えていこうと思う」など、前向きな意見や感想が数多く寄せられた。

### ■交流会

フォーラム終了後の交流会では、自由な雰囲気の中、講演やトークセッションでは聞けなかったことなどについて、活発に意見が交わされた。

本フォーラムについてのお問い合わせは下記へ  
コーポレートコミュニケーション部 潘 翠玲  
電話 03-6270-8100  
電子メール：mirai-campus@nri.co.jp